

平成 30 年度 公益財団法人蘇峰会事業報告

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

公益目的事業 1 文化の振興及び啓蒙を出版物等により行う事業

(1) 定期刊行物「民友」(A5判)を春季・夏季・秋季・新春(No.412~No.415)の年4回発行した。部数は各号とも1,000部、いずれも48ページで、徳富蘇峰の漢詩作品、8人の執筆陣の寄稿を掲載した。「民友」は会員、一般希望者、に頒布したほか、蘇峰ゆかりの団体、機関、図書館、新聞社などに贈呈した。

・主な贈呈先

徳富蘇峰記念館(神奈川県二宮町)、蘇峰記念館(熊本県水俣市)、山中湖文学の森徳富蘇峰館、東京都大田区立山王草堂記念館、徳富蘆花記念文学館(群馬県渋川市)、熊本近代文学館、駿府博物館、国会図書館、熊本県立図書館、熊本市立図書館、静岡県立中央図書館、熱海市立図書館、静岡市立中央図書館、浜松市立中央図書館、沼津市立図書館、同志社大学、静岡大学、静岡文化芸術大学、浜松医科大学、静岡県立大学、常葉大学、日本大学国際関係学部、静岡理工科大学、静岡福祉大学、静岡産業大学、静岡新聞社、静岡放送、毎日新聞社、文部科学省

(2) 徳富蘇峰関連の資料整理を進めた。

公益目的事業 2 青少年健全育成事業

(1) 第42回蘇峰会静岡県書道展を開催した。静岡新聞社・静岡放送、駿府博物館の主催、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、静岡県書道連盟の後援で開催、静岡県内の幼稚園児、小・中・高校生、一般を対象に作品を募集し、2644点の応募があった。静岡県書道連盟に審査を委嘱し、大賞55点、優秀賞280点、団体奨励賞6団体が決定し、平成31年3月17日(日曜日)に静岡新聞放送会館18階蘇峰ホールにて表彰式を行った。